

中海・宍道湖・大山圏域 活性化 シンポジウム

～8の字ルートが拓く中海・宍道湖圏域の未来～

神話の主人公たちが辿った古道・海道。小泉八雲が歩いた街道・道路。さらに、市、町、村を広域で繋ぎ、活力ある圏域を創出する高規格道路。

中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議の発足を受け、道を通じた文物の往来や集落の暮らし、人々の生業によって形成された圏域の歴史的特性をもとに、国土における本圏域の役割、その将来像について語り合います。



日時：令和5年10月3日(火) 13時30分～
(12時30分開場・受付開始)

場所：松江テルサ
(島根県松江市朝日町478-18 電話 0852-31-5550)

内容

● 鼎談

内閣総理大臣補佐官と国土計画の専門家による
「国土形成計画にみる地方創生の未来」

● パネルディスカッション

「中海・宍道湖8の字ルートと地域づくり」

<参加方法> 以下によりEメールを送信してください。参加費無料。〆切は9月24日(日)としますが、定員に達した場合は、これより前に参加の募集を締め切らせていただきます。

送信先 E-mail : dandan-kikaku@nakaumi.jp

件名 : 中海・宍道湖・大山圏域活性化シンポジウム参加申込

記載事項 : ①住所 ②氏名 ③職業(所属)



申込メール作成

<問合せ先> 中海・宍道湖・大山圏域市長会事務局(電話 : 0852-55-5056)
(参加登録に関するお問合せのみ。内容に関するお問合せにはお答えいたしかねます。)

主催 : NPO法人全国街道交流会議、中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議、島根県、鳥取県
後援(予定) : 国土交通省中国地方整備局、中海・宍道湖・大山圏域市長会、鳥取県西部町村会、
(一社)中国経済連合会、中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会

中海・宍道湖・大山圏域 活性化 シンポジウム

～8の字ルートが拓く中海・宍道湖圏域の未来～

鼎談 内閣総理大臣補佐官と国土計画の専門家による
「国土形成計画にみる地方創生の未来」 13:50～15:00 (70分)

政策研究大学院大学名誉教授 森地 茂 氏

1943年京都府生まれ。1966年東京大学工学部土木工学科卒。

東京工業大学工学部土木工学科教授、東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻教授、東京工業大学名誉教授などを経て、2004年4月より政策研究大学院大学教授、(財)運輸政策研究機構副会長、運輸政策研究所所長。同年6月より東京大学名誉教授。

国土形成計画に関して国土審議会会長代理・計画部会長を務め、社会資本整備審議会では会長代理及び計画部会長を務めた。

筑波大学名誉教授 石田 東生 氏

1951年大阪府生まれ。東京大学工学部土木工学科卒。同大学院工学系研究科修士課程修了。

1995年筑波大学教授、筑波大学特命教授を経て2017年より現職。現在、社会資本整備審議会道路分科会会長を務める。

中海・宍道湖8の字ネットワーク整備による効果分析検討会では委員長を務める。

内閣総理大臣補佐官 森 昌文 氏

1959年奈良県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒。工学博士。

1981年旧建設省入省。国土交通省道路局高速道路課長、同局企画課長、大臣官房技術審議官、近畿地方整備局長、道路局長、技監を経て、国土交通事務次官に就任し、2019年退官。

2022年より岸田内閣で内閣総理大臣補佐官を務め、国土強靱化、社会資本整備等を担当。

パネルディスカッション

「中海・宍道湖8の字ルートと地域づくり」 15:10～16:00 (50分)

中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議会長:米子市長 伊木 隆司 氏

松江市長 上定 昭仁 氏

松江商工会議所会頭 田部 長右衛門 氏

NPO法人全国街道交流会議代表理事／

(一社)日本プロジェクト産業協議会

国土・未来プロジェクト研究会委員長 藤本 貴也 氏

1949年大阪府生まれ。1972年東京大学工学部土木工学科卒。同年旧建設省入省。国土交通省道路局国道課長、総合政策局技術調査官、近畿地方整備局長、国土地理院長などを歴任。

コーディネーター:筑波大学名誉教授 石田 東生 氏